



2019年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2019年5月10日

上場会社名 システム・ロケーション株式会社
 コード番号 2480 URL <http://www.slc.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 千村 岳彦

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 管理部管掌 経営企画部 長 兼 ICT部長 (氏名) 前田 格 TEL 03-6452-2864

定時株主総会開催予定日 2019年6月26日 配当支払開始予定日 2019年6月27日

有価証券報告書提出予定日 2019年6月27日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期の連結業績(2018年4月1日～2019年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	930	7.3	315	8.6	359	17.7	241	21.0
2018年3月期	867	10.1	290	39.8	305	33.9	199	56.8

(注) 包括利益 2019年3月期 185百万円 (31.6%) 2018年3月期 271百万円 (95.1%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2019年3月期	68.44		11.4	14.0	33.9
2018年3月期	56.57		10.2	13.0	33.5

(参考) 持分法投資損益 2019年3月期 25百万円 2018年3月期 7百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	2,603	2,188	84.1	620.37
2018年3月期	2,513	2,063	82.0	584.52

(参考) 自己資本 2019年3月期 2,188百万円 2018年3月期 2,062百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年3月期	247	156	59	1,292
2018年3月期	322	77	54	1,261

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2018年3月期		0.00		17.00	17.00	59	30.1	3.1
2019年3月期		0.00		21.00	21.00	74	30.7	3.5
2020年3月期(予想)		0.00		22.00	22.00		30.5	

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	461	3.1	153	9.0	169	7.6	113	4.7	32.10
通期	970	4.2	350	10.9	380	5.6	254	5.4	72.16

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期	3,570,000 株	2018年3月期	3,570,000 株
期末自己株式数	2019年3月期	41,628 株	2018年3月期	41,628 株
期中平均株式数	2019年3月期	3,528,372 株	2018年3月期	3,528,379 株

(参考)個別業績の概要

2019年3月期の個別業績(2018年4月1日～2019年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	927	7.2	335	7.7	353	10.7	234	28.4
2018年3月期	864	10.1	311	40.5	319	39.2	182	42.2

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期	66.54	
2018年3月期	51.84	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2019年3月期	2,378		1,979		83.2		561.05	
2018年3月期	2,288		1,849		80.8		524.18	

(参考) 自己資本 2019年3月期 1,979百万円 2018年3月期 1,849百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであります。予想に内在する様々な不確定要因や、今後の事業運営における内外の状況の変化により、実績はこれらの業績予想と大きく異なる可能性がありますので、ご承知おき下さい。上記業績予想に関する事項は、2ページ「1. 経営成績等の概況」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報等)	10
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

第51期（2018年4月1日から2019年3月31日）におけるわが国経済は、世界経済の拡大基調継続に加え、2020年の五輪関連や生産性向上投資などにより、設備投資の伸びが加速しました。また、良好な雇用環境は維持されていることが押し上げ要因となって個人消費が増加するなど、内需の堅調な推移から景気回復基調を維持しました。一方で、世界経済においては、米中貿易摩擦や米国政権の保護主義的な政策の強まりの影響を受け、国内経済における不確実性も高まりつつあり、国内景気への影響が懸念されております。こうした経済環境のなか、当社関連市場においては、新車販売台数・中古車登録台数はほぼ前期並みの水準となりました。

当社グループは当期におきまして、継続的な事業の成長を目標に、引き続き当社の基本商品である「RV Doctor」、「PV Doctor」、「車種DB」を組み込んだプラットフォームの利用拡大、自動車販売事業者向け販売支援システム「CA Doctor」の拡販、お客様のニーズに対応した新機能追加や新商品開発の推進、およびこれらのクラウド型BPOサービスを伸長させるためのプライベートクラウド環境（*1）の増強・刷新を図りました。

当期における売上高は930,861千円（前期比7.3%増）となりました。利益面については、営業利益は315,628千円（前期比8.6%増）、持分法投資利益等を加減した経常利益は359,854千円（前期比17.7%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は241,494千円（前期比21.0%増）となりました。

*1 自社専用のクラウド環境

(2) 当期の財政状態の概況

（資産、負債及び純資産の状況）

当連結会計年度末における総資産は2,603,355千円であり、負債総額は414,470千円、純資産は2,188,884千円です。自己資本比率は84.1%となっております。資産のうち流動資産は1,428,166千円、固定資産は1,175,188千円であり、流動資産のうち1,292,276千円は現金及び預金により構成されております。総資産は89,482千円（前期比3.6%増）増加いたしました。これは、有形固定資産の増加74,121千円（同32.8%増）及び現金及び預金の増加30,404千円（同2.4%増）が主因であります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末の現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、税金等調整前当期純利益の計上、減価償却費の計上、法人税等の支払額、有形固定資産の取得による支出及び配当金の支払等により、1,292,276千円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は247,458千円（前期比23.2%減）となりました。

主なプラス要因は、税金等調整前当期純利益357,197千円の計上及び、減価償却費69,231千円の計上によるものであります。主なマイナス要因は、売上債権の増加額15,473千円及び法人税等の支払額148,828千円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は156,622千円（前期比101.5%増）となりました。

主なプラス要因は、保険解約による収入2,076千円によるものであります。主なマイナス要因は、有形固定資産の取得による支出95,905千円及び無形固定資産の取得による支出57,228千円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は59,932千円（前期比9.2%増）となりました。

これは、配当金の支払額59,932千円があったことによるものであります。

(4) 今後の見通し

当社グループは、次期（2019年4月1日から2020年3月31日）におきまして、人材の採用と育成、及びシステム開発投資の拡大を予定しております。これを上回る増収を達成するため、より一層の積極的な営業活動を推進してまいります。当社グループは月次システムご利用料金が売上の多くを占めるいわゆるストック型のビジネスモデルとなっているため、投資とその回収時期に差異が生じやすい構造となっています。

次期の売上高につきましては、引き続き堅調な推移が見込まれるほか、新商品に係る売上計上を見込んでおりますが、いずれも一時的なものは少なく継続的システム利用を前提とした料金体系を企図しているため、大幅増収を現時点では予定しておりません。

以上から、次期の通期業績予想として、売上高970,000千円（前期比4.2%増）、営業利益350,000千円（同10.9%増）、経常利益380,000千円（同5.6%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は254,600千円（同5.4%増）を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達の実現性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,261,871	1,292,276
売掛金	106,842	122,315
仕掛品	-	3,809
貯蔵品	154	158
未収入金	6	29
その他	12,219	9,577
流動資産合計	1,381,093	1,428,166
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	117,956	150,172
減価償却累計額	△37,465	△44,386
建物及び構築物（純額）	80,491	105,785
車両運搬具	9,925	9,925
減価償却累計額	△6,106	△7,816
車両運搬具（純額）	3,819	2,109
工具、器具及び備品	99,736	140,016
減価償却累計額	△87,477	△77,219
工具、器具及び備品（純額）	12,258	62,797
土地	129,691	129,691
有形固定資産合計	226,261	300,383
無形固定資産		
ソフトウェア	128,693	134,143
その他	5,713	13,391
無形固定資産合計	134,406	147,534
投資その他の資産		
投資有価証券	546,845	498,425
長期貸付金	4,950	4,950
保険積立金	207,999	211,701
その他	12,316	12,194
投資その他の資産合計	772,111	727,270
固定資産合計	1,132,779	1,175,188
資産合計	2,513,872	2,603,355

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	11,946	14,685
未払法人税等	92,601	61,807
賞与引当金	15,203	16,909
その他	36,921	41,248
流動負債合計	156,673	134,651
固定負債		
繰延税金負債	69,188	49,601
役員退職慰労引当金	172,893	176,916
退職給付に係る負債	51,886	53,301
固定負債合計	293,968	279,819
負債合計	450,641	414,470
純資産の部		
株主資本		
資本金	191,445	191,445
資本剰余金	191,230	191,230
利益剰余金	1,493,253	1,674,765
自己株式	△18,438	△18,438
株主資本合計	1,857,490	2,039,002
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	196,143	151,409
為替換算調整勘定	8,766	△1,526
その他の包括利益累計額合計	204,909	149,882
非支配株主持分	831	-
純資産合計	2,063,231	2,188,884
負債純資産合計	2,513,872	2,603,355

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
売上高	867,419	930,861
売上原価	174,411	185,307
売上総利益	693,007	745,553
販売費及び一般管理費	402,391	429,924
営業利益	290,616	315,628
営業外収益		
受取利息	307	331
受取配当金	7,519	9,694
持分法による投資利益	7,349	25,822
違約金収入	-	7,000
その他	954	1,711
営業外収益合計	16,131	44,560
営業外費用		
保険解約損	150	334
為替差損	764	-
その他	23	-
営業外費用合計	938	334
経常利益	305,809	359,854
特別利益		
固定資産売却益	409	-
特別利益合計	409	-
特別損失		
固定資産除却損	570	2,656
特別損失合計	570	2,656
税金等調整前当期純利益	305,648	357,197
法人税、住民税及び事業税	116,468	116,397
法人税等調整額	△6,209	137
法人税等合計	110,258	116,534
当期純利益	195,389	240,663
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	△4,218	△831
親会社株主に帰属する当期純利益	199,608	241,494

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
当期純利益	195,389	240,663
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	63,032	△44,734
為替換算調整勘定	627	△507
持分法適用会社に対する持分相当額	12,203	△9,785
その他の包括利益合計	75,863	△55,026
包括利益	271,253	185,636
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	275,472	186,467
非支配株主に係る包括利益	△4,218	△831

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	191,445	191,230	1,353,628	△18,411	1,717,891
当期変動額					
剰余金の配当			△59,982		△59,982
親会社株主に帰属する当期純利益			199,608		199,608
自己株式の取得				△26	△26
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	139,625	△26	139,598
当期末残高	191,445	191,230	1,493,253	△18,438	1,857,490

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	133,110	△4,064	129,045	—	1,846,937
当期変動額					
剰余金の配当					△59,982
親会社株主に帰属する当期純利益					199,608
自己株式の取得					△26
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	63,032	12,831	75,863	831	76,695
当期変動額合計	63,032	12,831	75,863	831	216,293
当期末残高	196,143	8,766	204,909	831	2,063,231

当連結会計年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	191,445	191,230	1,493,253	△18,438	1,857,490
当期変動額					
剰余金の配当			△59,982		△59,982
親会社株主に帰属する当期純利益			241,494		241,494
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	-	-	181,511	-	181,511
当期末残高	191,445	191,230	1,674,765	△18,438	2,039,002

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	196,143	8,766	204,909	831	2,063,231
当期変動額					
剰余金の配当					△59,982
親会社株主に帰属する当期純利益					241,494
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△44,734	△10,292	△55,026	△831	△55,858
当期変動額合計	△44,734	△10,292	△55,026	△831	125,653
当期末残高	151,409	△1,526	149,882	-	2,188,884

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	305,648	357,197
減価償却費	58,186	69,231
引当金の増減額 (△は減少)	11,624	5,729
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	5,411	1,415
受取利息及び受取配当金	△7,827	△10,025
保険解約損益 (△は益)	△104	△29
持分法による投資損益 (△は益)	△7,349	△25,822
固定資産除却損	570	2,656
売上債権の増減額 (△は増加)	△10,343	△15,473
たな卸資産の増減額 (△は増加)	125	△3,813
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,663	2,739
その他	5,137	2,457
小計	359,415	386,261
利息及び配当金の受取額	7,827	10,025
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△45,070	△148,828
営業活動によるキャッシュ・フロー	322,172	247,458
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△6,045	△95,905
有形固定資産の売却による収入	700	-
無形固定資産の取得による支出	△48,165	△57,228
関係会社株式の取得による支出	△55,621	-
差入保証金の増加による支出	△613	△285
差入保証金の回収による収入	41,940	263
保険積立金の積立による支出	△5,687	△5,687
保険解約による収入	1,046	2,076
その他	△5,270	145
投資活動によるキャッシュ・フロー	△77,718	△156,622
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△59,898	△59,932
自己株式の取得による支出	△26	-
非支配株主からの払込みによる収入	5,050	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△54,875	△59,932
現金及び現金同等物に係る換算差額	627	△499
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	190,205	30,404
現金及び現金同等物の期首残高	1,071,665	1,261,871
現金及び現金同等物の期末残高	1,261,871	1,292,276

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

a. セグメント情報

当社グループは、業務支援事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の開示を省略しております。

b. 関連情報

前連結会計年度(自2017年4月1日 至2018年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	システム業務支援	合計
外部顧客への売上高	867,419	867,419

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高が僅少のため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自2018年4月1日 至2019年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	システム業務支援	合計
外部顧客への売上高	930,861	930,861

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高が僅少のため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

c. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至2018年3月31日)

該当事項はありません

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至2019年3月31日)

該当事項はありません

d. 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報
該当事項はありません。

e. 報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報
該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり純資産額	584.52円	620.37円
1株当たり当期純利益金額	56.57円	68.44円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(注) 2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額 (千円)	199,608	241,494
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期 純利益金額(千円)	199,608	241,494
期中平均株式数(株)	3,528,379	3,528,372

(重要な後発事象)

該当事項はありません。